

平成24年度「世界青年の船」事業（第25回）の概要

1. 目的

「世界青年の船」事業は、日本と世界10か国の青年が「世界青年の船」に乗船し生活を共にする中で、各国事情の紹介や討論を行うとともに、船内及び日本国内寄港地並びに日本青年による訪問国において各種交流活動を行うことにより、相互の友好と日本及び各国についての理解を促進し、併せて日本の青年の国際的視野を広げ、国際協調の精神の醸成と国際協力における実践力の向上を図り、もって国際化の進展する社会の各分野で指導性を発揮することができる青年を育成するとともに、青年による青少年育成活動等の社会貢献活動への寄与を目的とする。

2. 事業内容

日本と世界の10か国の青年が、19日間にわたり「世界青年の船」に乗船し、生活を共にするなかで、船上、寄港地(国内3地域)及び訪問国において各種の交流活動を行う。また、日本参加青年は、航海終了後、ディスカッションのテーマごとに応じて5か国(バーレーン王国、メキシコ合衆国、ニュージーランド、スリランカ民主社会主義共和国、トルコ共和国)のうち1か国を訪問する。

- (1) 船上活動 ディスカッション、ナショナル・プレゼンテーション(各国事情紹介)、クラブ活動その他の多国籍間交流活動など
- (2) 寄港地活動(国内3地域) 各種施設の視察、地元青年等との交流など
- (3) 訪問国活動(日本青年のみ) ホームステイ、各種施設の視察、現地青年等との交流など

3. 参加国

バーレーン王国、チリ共和国、コスタリカ共和国、フィジー共和国、ケニア共和国、メキシコ合衆国、ニュージーランド、スリランカ民主社会主義共和国、トルコ共和国、アラブ首長国連邦(UAE)及び日本

4. 構成

- (1) 管理官(1名)、副管理官(1名)、管理部員等(24名程度)
- (2) 指導官5名
- (3) 日本参加青年約110名、外国参加青年100名(10カ国×10名)
(参加青年数には、各国代表団のナショナル・デレゲーション・リーダーを含む。)

5. 日程

- (1) 外国参加青年来日・国内活動・出航前研修等 平成25年1月23日(水)～2月3日(日)
- (2) 日本参加青年出航前研修等 1月26日(土)～2月3日(日)
- (3) 運航 2月4日(月)～2月22日(金)
※ 寄港地活動 日本国内3か所(那覇、神戸、大船渡)
- (4) 日本参加青年外国派遣プログラム 2月22日(金)～3月1日(金)
※ 5グループに分かれ、バーレーン王国、メキシコ合衆国、ニュージーランド、スリランカ民主社会主義共和国、トルコ共和国のうち、それぞれ1か国を訪問。
- (5) 日本参加青年帰国後研修 3月2日(土)～3月3日(日)

6. 航路概略図

